

PoE コンバータ

ユーザーズマニュアル

DEPC-AF2



Diatrend Corp.

ManNo.18061201

このたびは、PoE コンバータ DEPC-AF2 をお買い上げいただきまことにありがとうございます。本製品を正しく安全にご使用いただくため、ご使用前に本書をよくお読みください。

安全に関するご注意

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。ご使用の際は必ずお守りください。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

危険

この表示の欄は「死亡または重傷等を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



コネクタの金属部分が電源ライン等に触れない
ご使用時のみに限らず移動時にも外部の電源端子等に金属部分が接触しないようにしてください。



コネクタ等のピン間を針金等の金属で接続しない
発熱・発火・破裂のおそれがあります。



分解、改造、直接半田付けしない
発熱・発火・破裂のおそれがあります。



Diatrend 製 DAP-P2 以外の通信機器に接続しない
発熱・発火・破裂・故障のおそれがあります。

警告

この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。



コネクタ部のピン間をとどこからぶきする
金属部にゴミやチリがたまりと吸湿しやすくなり、ショートして、発火の原因になります。



本体等に水等をかけたり、濡れた手でコネクタ部に触れたりしない
感電のおそれがあります。

注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



強い衝撃を与えない
本製品は精密電子機器ですので故障の原因になります。



ケーブルの抜き差しはコネクタ部をもって行う
ケーブルのコードを引っ張ると断線や接触不良を起こし発火の原因となるときがあります。



ケーブルが傷んだら使用をやめる
発火や感電の原因になります。コードが傷んだ場合はお買い上げ販売店または弊社に修理を依頼してください。



ケーブルに重い物を載せたり無理に曲げたり引っ張ったりしない
発火の原因になります。



煙が出たり、変なおいがするときは電源を抜く
火災の原因になります。お買い上げ販売店または弊社に修理を依頼してください。



コネクタは無理に押し込まない
各コネクタは正しい向き、正しい角度で差し込まないと本体やコネクタが傷みます。



通信中にケーブルを抜き差ししない
エラー等が発生し機械の誤動作につながるおそれがあります。

概要

DEPC-AF2 は弊社無線 LAN アダプタ DAP-P2 専用 PoE コンバータです。対応機種をご確認の上、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

特長

- IP65 に準拠した防塵防水仕様のため、屋外使用可能
- AC アダプタを使用せず、LAN ケーブルを使って PoE ハブから DAP-P2 に給電可能
- IEEE802.3af に準拠し、各社 PoE ハブにも接続可能
- 設定不要、簡単接続
- 省スペース設計。スリムな筐体で狭い場所にも設置可能
- 使用温度範囲が広く、厳しい環境下でも使用可能

パッケージの中身を確認する

以下のものが入っていることを確認してください。

- DEPC-AF2 1台
- 防塵防水キャップセット 1セット
- ユーザーズマニュアル (本書) 1枚

万一不足がございましたら、お買い上げ販売店または弊社までご連絡ください。シリアル NO. は、帯シールに記載しております。

仕様

項目	仕様
規格	IEEE802.3af
データレート	10/100Mbps
入力電圧	DC48V IEEE802.3af
出力電圧	DC24V (0.6A Max)
入力電源条件	Pin : 12+/36- 又は 45+/78-
出力電源条件	Pin : 4+/7-
コネクタ仕様	PoE 入力側 : RJ-45 メス
	PoE 出力側 : RJ-45 オス
使用温度	-20 ~ 70°C
保存温度	-20 ~ 70°C
使用湿度	5 ~ 90%RH 結露なきこと
保存湿度	5 ~ 90%RH 結露なきこと
ケーブル長	200mm
本体長	100mm (※ 1)
本体直径	21mm (MAX)
質量 (本体)	45g (※ 2)
防塵防水キャップ対応 LAN ケーブル直径	φ 5 ~ 7mm

(※ 1) ケーブルなし、防塵防水キャップ付き

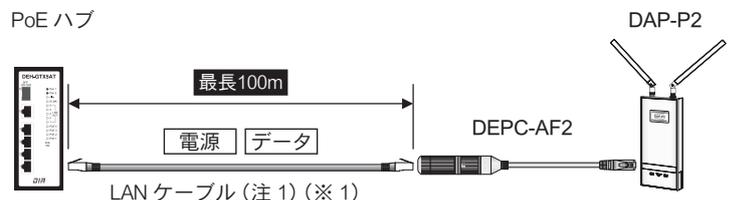
(※ 2) 防塵防水キャップ付き

接続例

必ず下記の注意事項をお読みになってから、接続を行っていただくようにお願いします。

■産業用無線 LAN アダプタ DAP-P2 と PoE ハブを接続

PoE ハブ



■注意事項

- ・上記の図のように防塵防水コネクタ側は必ず IEEE802.3af 準拠の PoE ハブに、反対側は DAP-P2 に接続してください。DAP-P2 に付属の PoE アダプタからは給電できませんのでご注意ください。
- ・DAP-P2 以外の機器と接続すると機器が故障する恐れがありますので、絶対に接続しないでください。

■接続手順

- ① DEPC-AF2 本体の LAN ケーブルを DAP-P2 に接続します。
- ② 防塵防水キャップ側を PoE ハブに接続します。
- ③ PoE ハブに電源を投入し、給電を開始します。

(注 1)

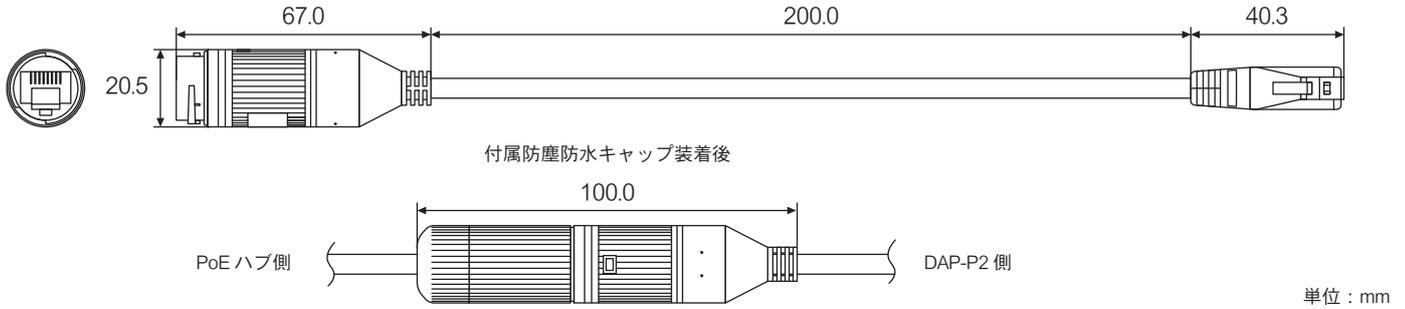
LAN ケーブルについて

- ・カテゴリ 5 以上
- ・ストレートケーブルまたはクロスケーブル
- ・ケーブル長：最長 100m

(※ 1)

PoE ハブ側の LAN ケーブルは別売になります

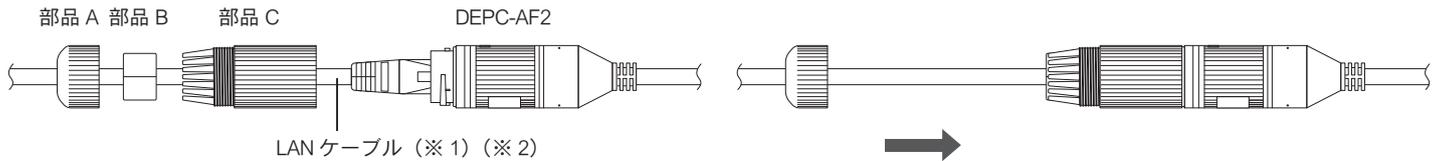
外形図



加工手順

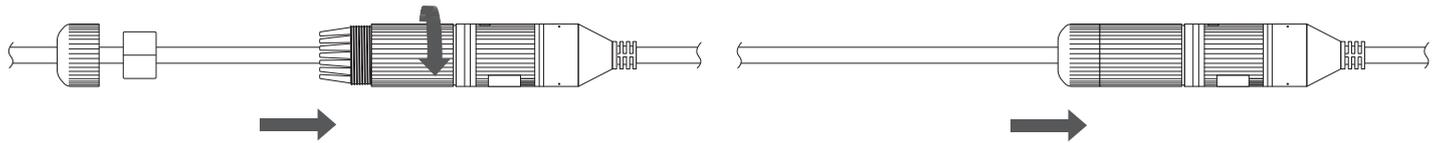
- ①部品 A・B・C の順番に LAN ケーブルを通してください。
部品 B の切れ目に LAN ケーブルを入れてください。

- ③部品 B を部品 C の中に入れてください。



- ②部品 C を DEPC-AF2 本体側にスライドし、差し込んで締めてください。

- ④最後に部品 A を締めてください。

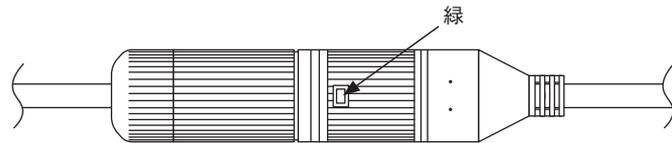


(※ 1)
PoE ハブ側の LAN ケーブルは別売になります

(※ 2)
コネクタの形状によってはキャップ内に収まらない場合があります

LED 表示

DEPC-AF2 の LED は接続、給電状態を示します。
LED の表示内容は以下の通りです。



状態	内容
点滅	PoE ハブと接続中
消灯	PoE ハブと未接続

★本製品の仕様、デザイン、マニュアルの内容は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。★このマニュアルに記載された仕様等は 2018 年 6 月現在のものです★Diatrend はダイヤトレンド株式会社の登録商標です。★その他の記載された社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。★本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービス及び技術サポートは行っていません。

最新情報については弊社ホームページをご覧ください。
製品情報も提供しております。

お寄せいただく質問の中で多いものを「よくあるご質問 FAQ」として掲載しておりますのでご活用ください。(「TOP」→「お問い合わせ・サポート」)
<http://www.diatrend.com/toiawase3.htm>

■ダイヤトレンドホームページ

www.diatrend.com



ダイヤトレンド株式会社

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワー-B 28F

商品購入に関するお問い合わせ

大阪 (06) 7777-9339

東京 (03) 4589-8002

技術に関するお問い合わせ

大阪 (06) 7777-9444

東京 (03) 4589-8001

e-mail info@diatrend.co.jp

アフターサービスについて

■アフターサービス

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証規定の内容に基づき修理致します。修理の際は、お買い上げ販売店または直接弊社にご依頼ください。

■保証規定

- ①保証期間は弊社から出荷して 12 ヶ月とします。
- ②保証期間内に正常なご使用状態で万一故障した場合には、無償で修理致します。
- ③保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - (1) 取り扱い上の誤りによる故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧等による故障及び損傷
- ④次のような場合、有償でも修理できない場合があります。
 - (1) 内部基板が焼損して、修理価格が高額になる場合
 - (2) 不当な改造や修理による故障及び損傷
 - (3) このマニュアルに記載されていない方法で使用された場合
- ⑤弊社はいかなる場合もおお客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害及び第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。
- ⑥本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。
本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービス及び技術サポートは行っていません。海外への持ち出しに関しましてはお客様の責任において法令に従い実施されるものと致します。
本製品は外国為替及び外国貿易法の「リスト規制品」に該当しません。日本国外への持ち出しの際も、国連武器禁輸国・地域(輸出令別表第3の2の地域)を除き、輸出許可申請は必要ありません。
本製品はキャッチオール規制の対象である輸出貿易管理令別表第1の16項に該当します。キャッチオール規制で定められている要件に該当する場合は輸出許可が必要です。

【安全保障貿易管理関連について】

経済産業省 安全保障貿易管理 (<http://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html>)
財団法人 安全保障貿易情報センター (<http://www.cistec.or.jp/>)